

- 料金プラン フリープラン
- 供給エリア 北陸 平日
- 基本料金単価 192.5 円/10A(kva)
- 従量料金単価 下記参照 円/kwh
- 容量抛出台金負担額 96.8 円/10A(kva)

■「従量料金単価(円/kwh)」一覧

時間帯	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
0:00	33.83	29.15	24.64	22.64	21.33	18.41	19.29	22.03	24.54	23.79	24.71	23.69
1:00	32.88	28.78	24.37	21.80	20.91	16.78	17.86	20.76	24.01	23.70	23.96	23.08
2:00	32.73	29.14	25.26	22.90	22.05	17.58	18.07	20.77	23.95	24.08	25.19	24.09
3:00	32.82	29.70	25.74	24.27	23.16	18.73	19.20	21.10	24.37	24.63	26.98	24.15
4:00	33.15	30.01	25.99	24.52	23.72	19.70	20.15	21.00	24.56	25.05	27.51	24.41
5:00	33.95	30.66	26.30	24.62	23.55	19.77	19.51	21.37	24.93	25.31	27.91	24.94
6:00	35.93	32.92	27.59	23.12	20.93	17.24	19.06	20.76	24.78	25.47	29.65	26.88
7:00	39.33	34.14	25.94	18.20	14.87	16.14	17.35	20.92	24.13	23.77	29.33	29.44
8:00	39.53	33.77	23.11	15.98	15.13	17.27	19.44	23.09	24.96	21.57	27.97	28.83
9:00	37.94	31.56	20.62	17.37	15.85	18.79	21.74	24.78	27.37	20.31	24.77	25.80
10:00	35.39	28.08	18.33	15.33	15.08	18.32	22.04	24.77	26.72	19.75	24.51	23.15
11:00	32.39	26.45	15.64	14.20	15.06	18.45	22.48	25.73	27.97	19.02	23.88	23.17
12:00	27.63	20.95	13.44	13.53	13.14	16.87	20.43	23.83	25.39	15.89	19.65	20.20
13:00	31.44	25.95	16.50	14.75	15.01	18.64	23.37	27.12	29.26	20.00	23.95	22.75
14:00	33.18	27.84	19.58	14.10	15.56	19.86	25.24	29.08	32.50	21.35	25.18	23.15
15:00	35.25	28.70	19.01	15.27	16.43	20.38	26.19	30.32	35.20	24.27	27.38	26.12
16:00	38.17	31.74	22.99	18.16	18.78	21.76	28.78	32.59	39.34	27.98	32.41	30.62
17:00	42.63	35.22	28.02	25.56	23.35	22.95	29.09	32.59	37.44	30.13	33.96	31.77
18:00	42.69	35.78	29.73	28.41	26.82	24.16	29.53	32.56	35.68	29.01	33.58	31.43
19:00	40.55	34.28	29.17	28.14	26.98	24.38	28.72	31.13	32.30	27.62	32.96	30.12
20:00	38.47	33.25	28.60	27.34	26.21	23.42	26.70	29.20	29.44	26.49	31.58	29.27
21:00	37.17	32.66	27.47	26.17	24.60	22.47	25.33	27.01	27.14	25.57	29.53	27.97
22:00	35.19	31.62	26.45	24.50	23.01	21.24	23.03	24.56	25.81	25.10	27.49	26.11
23:00	33.83	29.94	24.75	23.34	21.84	19.78	21.02	22.66	24.51	24.19	26.37	24.60

■基本料金について

基本料金の単価は、地域の送配電会社が定める、契約容量に応じた送配電ネットワーク利用基本料金（円/契約）です。

■従量料金単価について

従量料金の単価は、「(1)託送従量料金+(2)電力量料金+(3)事業運営費」の合計です。

- (1)「託送従量料金」は、地域の送配電会社が定める、送配電ネットワーク利用単価（円/kWh）×電力使用量（kWh）です。
- (2)「電力量料金」は、30分毎の電力市場価格（円/kWh） × {30分毎の電力使用量（kWh）÷（1-送電ロス率）}に消費税を乗じた値（円/kwh）です。
- (3)「事業運営費」は、お客さまにサービスを提供するための運営料金です。
- 計算式は、4.50円/kWh（税込）×電力使用量（kWh）です。

■容量抛出台金負担額の算出方法

- ① 各年度(4月1日から翌年3月31日)の上期(4月1日から9月30日)における甲の容量抛出台金負担額月額 = A ×(B+C)

A = 甲が乙より供給を受ける地点のエリア（以下「本エリア」という。）における、乙が負担する当該年度の容量抛出台金総額 ÷12

B = 当該年度の前年度7月～9月における本エリアで最も出力需要の高かった1時間（以下「前年度夏季ピーク時」という。）における甲の使用出力実績(kW)の平均値で修正した、甲の対象月の契約容量(kW)= 甲の対象月の契約容量(kW) × [前年度夏季ピーク時における甲の出力実績(kW)+前年度7月～9月における甲の契約容量(kW)]

C = 前年度夏季ピーク時の出力実績で修正した、乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) に新規参入事業者の対象月における契約容量（kW）を加算した契約容量（kW）= 乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) × [前年度夏季ピーク時における乙のエリア需要家の出力実績(kW)+（前年度7月～9月における乙のエリア需要家の契約容量合計(kW) + 新規参入事業者の対象月における契約容量（kW））]

- ② 各年度の下期(10月1日から翌年3月31日)における甲の容量抛出台金負担額月額 = A ×（D+E）

A = 本エリアにおける、乙が負担する当該年度の容量抛出台金総額 ÷12

D = 当該年度の前年度12月～2月における本エリアで最も出力需要の高かった1時間（以下「前年度冬季ピーク時」という。）における甲の使用出力実績(kW)の平均値で修正した、甲の対象月の契約容量(kW)= 甲の対象月の契約容量(kW) × [前年度冬季ピーク時における甲の出力実績(kW)+前年度12月～2月における甲の契約容量(kW)]

E = 前年度冬季ピーク時の出力実績で修正した乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW)に新規参入事業者の対象月における契約容量（kW）を加算した契約容量（kW）= 乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) × [前年度冬季ピーク時における乙のエリア需要家の出力実績(kW)+（前年度12月～2月における乙のエリア需要家の契約容量合計(kW) + 新規参入事業者の対象月における契約容量（kW））]

③ 甲が、前年度夏季ピーク時または前年度冬季ピーク時において乙からの供給実績がない場合には、対象月の容量拠出金負担額を以下の算式で計算する。

対象月の甲の容量拠出金負担額月額 = $A \times (F+G)$

A = 本エリアにおける、乙が負担する当該年度の容量拠出金総額 ÷ 12

F = 甲の対象月の契約容量(kW) (※ 1)

G = 乙のエリア需要家を対象月における契約容量合計(kW) = C + F

(※ 1) なお、F の対象月の契約容量(kW)は以下の算式で計算する。

F の対象月の契約容量(kW) = $(H \times I + J) \times (K + L)$

H = Aのうち、前年度夏季ピーク時または前年度冬季ピーク時において乙からの供給実績がない需要家が占める割合 (%)

I = エリア内の新規参入以外の事業者のエリアシェア合計kW (

J = 100% - H

K = 新規参入した事業者の当該月の託送契約電力kW

L = 新規参入した全事業者の当該月の託送契約電力合計kW)

上記の従量料金単価一覧は、2023/1/1-2023/12/31における平日（土・日曜日、国民の祝日を除く）の、日本卸電力取引所(JEPX)の30分毎の市場価格を1時間毎に単純平均し、損失率や事業運営費、託送料金を計算した参考金額です。実際の事業運営費は1時間毎ではなく1カ月の使用電力量で計算しています。託送料金は2024年4月1日以降の単価で計算し、再生可能エネルギー発電促進賦課金は含んでいません。過去の市場価格から算出をしているため、エネチェンジのシミュレーション結果と実際の電気料金は異なる場合があります。市場価格の高騰により電気料金が高額になる可能性もありますので、ご注意ください。

■料金プラン	フリープラン
■供給エリア	北陸 休日
■基本料金単価	192.5 円/10A(kva)
■従量料金単価	下記参照 円/kwh
■容量抛出台金負担額	96.8 円/10A(kva)

■「従量料金単価(円/kwh)」一覧

時間帯	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
0:00	34.58	30.40	25.42	23.88	22.33	20.28	20.18	22.31	24.95	23.83	25.63	24.45
1:00	33.73	30.16	25.20	23.43	21.36	18.77	19.06	21.53	24.44	23.69	24.82	23.92
2:00	33.87	30.32	26.07	24.48	22.35	19.31	18.75	21.02	24.42	23.97	26.14	24.14
3:00	34.03	30.46	26.55	25.45	23.59	20.27	19.71	21.50	24.87	24.52	27.09	24.04
4:00	33.67	30.23	26.82	26.12	24.17	20.54	20.14	21.61	25.01	24.83	27.41	24.22
5:00	32.80	30.02	25.21	26.31	23.29	19.25	18.98	21.28	24.54	24.70	27.30	24.39
6:00	33.42	31.00	24.70	22.33	16.99	13.90	16.91	19.65	23.42	24.40	27.30	24.46
7:00	34.98	31.21	23.06	13.50	13.64	11.78	13.78	19.14	21.14	22.44	26.61	25.57
8:00	34.29	29.16	20.36	12.92	14.13	11.41	13.96	19.63	20.12	17.55	24.52	23.63
9:00	31.39	23.70	18.67	13.04	14.26	11.64	16.37	19.71	19.95	17.42	22.01	21.05
10:00	28.36	20.37	18.26	12.97	14.05	11.34	17.21	16.91	18.61	15.63	20.48	20.44
11:00	25.78	19.92	16.47	12.67	14.37	11.34	16.57	17.83	18.36	14.69	19.31	19.06
12:00	24.02	18.14	15.79	12.54	14.39	11.34	16.91	18.82	20.20	15.60	18.34	18.42
13:00	24.28	19.01	16.79	12.52	14.64	11.78	18.75	17.17	21.67	17.40	20.62	19.65
14:00	26.36	20.50	16.81	12.70	15.05	12.47	19.90	18.85	21.86	19.65	22.19	20.17
15:00	30.03	22.10	17.21	13.02	14.90	12.91	19.21	21.22	24.13	20.67	24.07	20.91
16:00	34.51	27.13	20.40	13.58	16.07	15.13	20.71	24.28	27.98	24.33	27.79	24.69
17:00	37.51	31.98	26.64	22.86	21.22	19.83	23.88	27.54	32.93	26.00	30.06	26.60
18:00	37.55	33.04	28.43	28.43	25.71	23.02	27.16	29.45	31.57	25.92	30.31	27.10
19:00	36.82	32.32	28.45	28.45	25.78	23.74	27.54	29.10	30.38	26.11	29.85	26.94
20:00	36.47	31.91	27.98	27.77	24.87	22.52	25.56	28.45	29.33	25.88	29.79	26.83
21:00	35.84	31.48	26.72	26.94	24.35	21.08	24.85	26.85	27.90	25.05	28.89	26.18
22:00	34.80	30.55	25.57	25.39	22.86	20.26	23.14	24.73	25.94	24.38	27.34	24.91
23:00	33.35	28.96	24.15	24.73	21.67	19.21	21.47	22.35	24.09	23.72	25.06	23.67

■基本料金について

基本料金の単価は、地域の送配電会社が定める、契約容量に応じた送配電ネットワーク利用基本料金（円/契約）です。

■従量料金単価について

従量料金の単価は、「(1)託送従量料金+(2)電力量料金+(3)事業運営費」の合計です。

(1)「託送従量料金」は、地域の送配電会社が定める、送配電ネットワーク利用単価（円/kWh）×電力使用量（kWh）です。

(2)「電力量料金」は、30分毎の電力市場価格（円/kWh） × {30分毎の電力使用量（kWh）÷（1-送電ロス率）}に消費税を乗じた値（円/kwh）です。

(3)「事業運営費」は、お客さまにサービスを提供するための運営料金です。

計算式は、4.50円/kWh（税込）×電力使用量（kWh）です。

■容量抛出台金負担額の算出方法

① 各年度(4月1日から翌年3月31日)の上期(4月1日から9月30日)における甲の容量抛出台金負担額月額 = A ×(B+C)

A = 甲が乙より供給を受ける地点のエリア（以下「本エリア」という。）における、乙が負担する当該年度の容量抛出台金総額 ÷12

B = 当該年度の前年度7月～9月における本エリアで最も出力需要の高かった1時間（以下「前年度夏季ピーク時」という。）における甲の使用出力実績(kW)の平均値で修正した、甲の対象月の契約容量(kW)= 甲の対象月の契約容量(kW) × [前年度夏季ピーク時における甲の出力実績(kW)÷前年度7月～9月における甲の契約容量(kW)]

C = 前年度夏季ピーク時の出力実績で修正した、乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) に新規参入事業者の対象月における契約容量（kW）を加算した契約容量（kW）= 乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) × [前年度夏季ピーク時における乙のエリア需要家の出力実績(kW) ÷（前年度7月～9月における乙のエリア需要家の契約容量合計(kW) + 新規参入事業者の対象月における契約容量（kW））]

② 各年度の下期(10月1日から翌年3月31日)における甲の容量抛出台金負担額月額 = A ×（D+E）

A = 本エリアにおける、乙が負担する当該年度の容量抛出台金総額 ÷12

D = 当該年度の前年度12月～2月における本エリアで最も出力需要の高かった1時間（以下「前年度冬季ピーク時」という。）における甲の使用出力実績(kW)の平均値で修正した、甲の対象月の契約容量(kW)= 甲の対象月の契約容量(kW) × [前年度冬季ピーク時における甲の出力実績(kW)÷前年度12月～2月における甲の契約容量(kW)]

E = 前年度冬季ピーク時の出力実績で修正した乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW)に新規参入事業者の対象月における契約容量（kW）を加算した契約容量（kW）= 乙のエリア需要家の対象月における契約容量合計(kW) × [前年度冬季ピーク時における乙のエリア需要家の出力実績(kW)÷（前年度12月～2月における乙のエリア需要家の契約容量合計(kW) + 新規参入事業者の対象月における契約容量（kW））]

③ 甲が、前年度夏季ピーク時または前年度冬季ピーク時において乙からの供給実績がない場合には、対象月の容量拠出金負担額を以下の算式で計算する。

対象月の甲の容量拠出金負担額月額 = $A \times (F+G)$

A = 本エリアにおける、乙が負担する当該年度の容量拠出金総額 ÷ 12

F = 甲の対象月の契約容量(kW) (※ 1)

G = 乙のエリア需要家を対象月における契約容量合計(kW) = C + F

(※ 1) なお、F の対象月の契約容量(kW)は以下の算式で計算する。

F の対象月の契約容量(kW) = $(H \times I + J) \times (K + L)$

H = Aのうち、前年度夏季ピーク時または前年度冬季ピーク時において乙からの供給実績がない需要家が占める割合 (%)

I = エリア内の新規参入以外の事業者のエリアシェア合計kW (

J = 100% - H

K = 新規参入した事業者の当該月の託送契約電力kW

L = 新規参入した全事業者の当該月の託送契約電力合計kW)

上記の従量料金単価一覧は、2023/1/1-2023/12/31における土、日、祝日の、日本卸電力取引所(JEPX)の30分毎の市場価格を1時間毎に単純平均し、損失率や事業運営費、託送料金を計算した参考金額です。実際の事業運営費は1時間毎ではなく1カ月の使用電力量で計算しています。託送料金は2024年4月1日以降の単価で計算し、再生可能エネルギー発電促進賦課金は含んでいません。過去の市場価格から算出をしているため、エネチェンジのシミュレーション結果と実際の電気料金は異なる場合があります。市場価格の高騰により電気料金が高額になる可能性もありますので、ご注意ください。